

文部科学省 共同利用・共同研究拠点

立命館大学アート・リサーチセンター 日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点
2014年度 共同研究成果報告書

2015年 4月 30日 提出

1. 研究課題名	
浮世絵データベースシステムを応用した浮世絵の新研究 (英文標記: Applied approach using the ARC Ukiyo-e Database system)	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
岩切友里子(いわきり ゆりこ)	立命館大学 客員研究員
3. 研究分担者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
中村 恵美(なかむらえみ)	元都立中央図書館・司書
John Resig	立命館大学衣笠総合研究機構・客員研究員
Tim Clark	大英博物館・日本担当主任学芸員
Angus Lockyer	ロンドン大学 SOAS, Lecturer in the History of Japan
赤間 亮(あかまりょう)	立命館大学・文学部・教授
松葉涼子(まつばりょうこ)	立命館大学衣笠総合研究機構・専門研究員
Vanessa Tothill	立命館大学大学院文学研究科博士後期課程 D3

4. 研究課題の概要
浮世絵専門のイメージ・データベースとして、世界を代表するものにアート・リサーチセンターの浮世絵データベースと Japanese Woodblock Print Search がある。データベースシステム開発のキーマン二人と、浮世絵専門研究者による新たな研究データベースを開発する。研究データベースは、カラログレゾネの日常的な蓄積を可能とする応用的な展開を目指すもので、これによって、具体的には Roger Keyes 北斎カタログ(未刊行)のデータベース化を実現し、その上で、大英博物館での北斎展に結びつける。
5. 研究成果の概要
<ol style="list-style-type: none"> ARC浮世絵DBがポータルデータベース機能を持ったため、外部の画像公開データベースの取り込を開始した。 ARC 浮世絵データベース・メタデータ蓄積を大量に蓄積した。 関連データベース・オンライン資料の作成を実施した。 ARC 浮世絵データベースのシステム改訂を行った ARC 浮世絵 DB によるカタログレゾネを具体的な事例を作成した。 大英博物館でのLate Hokusai 展に向けたワークショップ、ならびにその基盤データとなるロジャーキーズカタログの公開に向けたデジタル化(PDF/JPG)作業を開始した。 ロジャーキーズカタログを元にした、北斎カタログレゾネをARC浮世絵DB上に構築するサンプル入力を行った。